



新春落語

柳亭 楽輔師匠

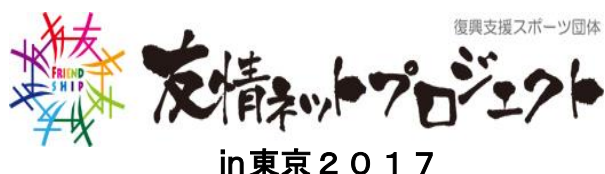
卓話者紹介

戸部 八郎会員

本名は笹本邦雄。昭和 28 年 1 月 25 日生まれ、昭和 47 年、4 代目柳亭楽楽に入門。楽輔となり、その後、師匠が病に倒れたため、三笑亭夢楽の預かり弟子となりました。昭和 51 年、二ツ目昇進、62 年に真打昇進。現在は落語芸術協会理事です。今月 23 日に日暮里のサニーホールで寄席を行います。宜しければお出かけください。

閉会点鐘

牛島 聡会長



友情ネットプロジェクト外実行委員長

天谷 武様

東京お茶の水ロータリークラブの皆様へ

このたびは友情ネットプロジェクトに多大なる御支援を賜り、ほんとうにありがとうございました。皆様への感謝の思いは、私の言葉だけではとても表し尽くせません。

【会津若松市立第六中 女子生徒より】 「いただいた（両手に抱えるほどの）お菓子、めっちゃ嬉しく戴きました。頂いた靴紐も、大切にバレージューズにつけていつも部活をしています。」「自分が欲しい分野の本が買えました。私達の皆が皆、趣味が違ったため、大変だったと思います。でも我がままと聞いてもらって、有難うございました。大切に読んでます。」

【友情ネットプロジェクト事務局員より】 「ロータリーの方が街歩きの途中におっしゃって下さいました。『自然災害はどこでもありうる事で、私達はそれをその時で受け止めながら生きていかなければならない。しかし、福島の問題は私達大人が作ってしまった。長い歳

月の十字架を私達は子供達に残してしまった。きっとその頃には私達はこの世にはいない。だからこそ、先を生きて子供達に温かいもの、強いものを残してあげたい。』

皆様との思い出を胸に、翌 12/24(日)のバレーボールイベントでも、福島の子達は頑張りました。実は或るハプニングがありました。手違いで参加申込書の届いてない東京の中学校の子達が、受付に来ている！交流戦の前に、元々人数の少ない会津若松第六中の子達と急きょ合同チームを組む事になったのです。合同チームとはいっても、スキルに勝り人数も多い東京のチームに、会津の子が入れてもらう、事情は別にして、そんな雰囲気になり、東京の学校の子達も、突然チームに入る会津の子達に冷ややかな視線を送る…。気まずい空気が漂い、二校の子達にとって最悪な一日になる予感がしました。…でも会津の子達は進んで東京の子達の中に入ってゆき、健気に一緒に練習しました。「東京の子が頑張ってるから私達も頑張らなきゃと思った」試合で、会津の子達は信じられないほどボールを拾いまくり、その懸命な姿に、東京の控えの子達も大声援を送り、チャンスでは東京のエースの子が素晴らしいスパイク！急造チームは、何と決勝戦まで勝ち上がってゆきました。私は涙が止まりませんでした。大人の身勝手な憶測をよそに、子供達はシンプルに目標に向かって一つになり、そして諦めなかった。私は自分が恥ずかしくて仕方ありませんでした。イベント終了後、東京の子達が私共の元に駆け寄ってきて、こう言いました。「気がついたらひとつになっちゃって、とても楽しかった。若松六中の子が私達に『一緒にやってくれてありがとう』って言うてくれたんです！」

【会津若松市立第六中 バレー部顧問より】 「福島のことをこんなに考えてくださっている人がたくさんいること、とても心強く感じました。本校バレー部キャプテンの祖父が会津若松のロータリークラブのメンバーであり、小さい時からクリスマス会に参加したりしていました。福島に対するこれまでの支援といえば、何かをしてあげる⇔何かをしてもらう、というイメージでしたが、そうではない視点が必要なのかな、と初めて気づきました。福島の子供達が成人し、日本の国を動かしていく年代になったとき、他県の人達と協力し合っていけるような土台作りを、今の大人がやらなくてはならない…そんな何年か先の種を蒔いたのかな…なんて考えました。」

皆様の行動は福島の人々の心を動かししました。奉仕の理想のもと、皆様が報われます事を祈念申し上げます。

創立/1993 年 10 月 13 日(平成 5 年)
事務局/〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-2-2
グラントメゾン 906 号
Tel: 03-3288-7300 Fax: 03-3288-7400
E-mail: ocha-rc@sirius.ocn.ne.jp
<http://tokyo-orc.jp/>

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
例会場 ホテルグランドパレス Tel: 03-3264-1111
会長 牛島 聡 幹事 青木 隆幸
会報 山下 秀一(委員長) 山田 丈夫(副委員長)
土居岩生 木宮雅徳 小林大介 永井一史(委員)